

広報たからづか令和2(2020)年8月臨時号 市長メッセージ

朝起きれば空を見上げて降り続く雨にため息ばかりの日々。耳慣れない「線状降水帯」なるものが、恐れていた豪雨をもたらし、たくさんの命が奪われました。心から追悼の意を表します。

本市でも床上浸水や、床下浸水などの被害がありました。お見舞い申し上げます。今年は平年よりも梅雨明けが遅く、またこれから台風のシーズンを迎えます。毎年この時期の「広報たからづか」は、防災関連の特集や臨時号で災害時の備えについてお伝えしていますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、避難時の感染防止対策が必要となります。この臨時号では、コロナ対策を踏まえた避難時の注意点などを詳しく記載していますので、ぜひお読みいただき、“命”を守る備えとしてお手元に置いていただければと思います。

また、本誌では7月臨時議会で新たに可決された新型コロナウイルス感染症対応のための施策をご紹介します。事業継続、まちの活性化へのご協力をよろしくお願いいたします。

7月に入ってから全国で感染者が再び増加しています。油断大敵です。どうか身を守るために万全を尽くしていただきますようお願いいたします。

宝塚市長 中川 智子

施政方針にお示しした内容について

ID 1038700

本誌3月号に掲載した令和2(2020)年度の施政方針は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、その内容を一部変更しています。

「市政運営 3つの基本方針」は維持しつつ、国や県からの補助金を活用するなどして、感染拡大で影響を受けた市民や事業者の皆さんへの支援に全力で取り組みます。

中止・延期

中止事業

毎年8月に開催していた「宝塚サマーフェスタ」や国際的な囲碁大会である「ジャパン碁コンgres」、 「宝塚ハーフマラソン大会」など

延期事業

中山桜台小学校と中山五月台小学校の学校統合(令和4(2022)年4月へ)など

追加する事業(支援策)

市民の皆さんへ

特別定額給付金や、児童手当受給世帯を対象とした子育て世帯臨時特別給付金、一定の条件を満たした妊婦の人を対象とした妊婦特別支援給付金など

事業者の皆さんへ

市内店舗キャッシュレスポイント還元事業や、市内観光関連事業者などの事業継続への支援、国の「Go To トラベルキャンペーン」に合わせて実施する宿泊御礼キャンペーン、売上が減少した個人事業主の事業所等賃料の補助、コロナ禍後の変容が想定される社会への適合を支援するための新業態開拓推進事業補助など

医療現場へ 市立病院の発熱外来への市医師会医師の派遣やPCR検査機器の導入など

教育へ GIGA スクールの環境整備や小・中学校での学校図書館用の図書の購入など

政策推進課 (☎77・2001 FAX72・1419)

避難所へ避難する場合

避難所に避難する場合は、豪雨や暴風となるまでに避難を完了しましょう。

自主避難場所 ID1013167

新型コロナウイルス感染症の予防を徹底するため、風水害被害が予想される際に開設する自主避難場所は次の7か所です。自主避難場所を開設するときは、安心メールや市ホームページであらかじめお知らせします。

光明小学校	長尾南小学校	宝塚第一小学校	中山五月台中学校
宝塚小学校	西谷小学校	安倉小学校	

浸水想定区域や土砂災害警戒(特別)区域にお住まいの方で、発熱などのかぜ症状があって避難が必要な場合は、避難する前に必ず市災害対策本部(☎71・1141)に連絡の上、指示に従って中央公民館へ避難してください。直接、自主避難場所には行かないようにお願いします。緊急時には119番通報してください。

中央公民館では発熱などのかぜ症状がない人の避難はできず、また治療や投薬など医療行為はできませんのでご注意ください。

避難所に各自で持っていくもの

必ず準備 水、食料
必要な人 薬、オムツ、ミルク
感染症対策に スリッパ、マスク、体温計、手洗い石けん、消毒薬



避難所内の感染予防のためのルール

●手洗い

30秒程度の丁寧な手洗いを徹底してください。多くの人が接触するドアノブ、手すりなどに触れた手で、手洗いせず顔に触れることは控えましょう。

●マスクの着用

マスクを着用し、避難者同士の会話や交流は控えましょう。

●健康管理

体温測定をして、体調管理に努めましょう。エコノミークラス症候群にならないよう、定期的にゆっくりと姿勢を変えたり、ストレッチなどをしてください。体調が悪くなったときは、避難所の職員などに申し出てください。

※避難所については、利用後に保健所の助言に基づく消毒を実施します。

事業者の皆さまへ

台風の接近や大雨が予報される際には、従業員が道路の通行止めや交通機関の運休により帰宅困難者になったり、帰宅の交通機関が密となったりしないよう勤務時間の短縮など早めの対策をしてください。

地震・風水害の被害はご相談を ID1029965

地震や大雨・台風などによる住宅被害に遭われた際は、速やかに総合防災課へ連絡してください。また、罹災・被災証明書が必要な場合は、総合防災課で配布する被災証明書交付申請書(市ホームページからダウンロード可)と、被害状況の分かる写真を一緒に同課へ郵送または持参してください。

※罹災証明書は、現在、居住のために使用している建物に対してのみ発行されます。門や塀などの付属物、車両、倉庫や店舗などについては、被災証明書を発行します。

安心メールに登録を! ID1000416

災害・緊急時に避難所の開設情報や避難勧告等の発令状況を配信します。

アプリ版

インストールはこちら

Android iOS



メール版

takarazuka@bosai.net

へ空メールを送信。

あとは届いたメールに従って登録するだけです。



総合防災課(☎77・2078 FAX77・2102)

ID1023299

すみれ防災スピーカーの放送をスマホから! 防災放送アプリ「コスモキャスト」

災害・緊急時にスマートフォンからすみれ防災スピーカーの放送と同じ内容が流れます。雨の日や室内にいるときなど、放送が聞き取りにくい時にはぜひご活用ください。

インストールはこちら



Android

iOS

総合防災課(☎77・2078 FAX77・2102)

「新しい生活様式」を踏まえ 災害時の避難や備えを 考えましょう



ID 1002613

総合防災課 (☎77・2078 FAX77・2102)

大雨や台風などで、避難情報が発令される場合があります。災害時には感染症を予防しながら、命を守る行動が必要です。「新しい生活様式」を取り入れながら、災害に備えましょう。

日頃から避難に備えましょう

防災マップで危険情報(ハザード)を確認!

ID 1002000

「たからづか防災マップ」や県の「CGハザードマップ」で自宅や職場が浸水想定区域や土砂災害(特別)警戒区域内にあるかどうか、安全な避難経路などを確認し、家族や職場で避難について話し合っておきましょう。



「たからづか防災マップ」は、総合防災課、市民相談課、各サービスセンター・ステーションなどで配布。市ホームページ(ID 1030361)でも確認できます。

避難先について考えましょう

避難所に行く以外にも、避難の方法があります。日ごろから避難について知り、いざという時に備えましょう。

※例えば、市内全域に避難準備・高齢者等避難開始が発令されても市民全員が避難所に行くということではありません。



在宅避難

川の近く、低地、斜面といった危険な場所にはないマンションなど頑丈な建物に住んでいる人や、浸水などのおそれがない**安全な場所にいる人は避難所に行く必要はありません**ので在宅避難をしましょう。

ただし、停電や断水などのおそれがあるため、水、食料、懐中電灯、電池式ラジオ、携帯電話の充電、カセットコンロなどを備えておきましょう。また、大雨の際は河川の増水を防ぐため、風呂水の排水や洗濯は控えてください。

分散避難

浸水想定区域や土砂災害(特別)警戒区域にお住まいの人は、台風や大雨の予報の際には、あらかじめ安全な親戚・知人宅に早めに避難してください。

垂直避難

深夜の豪雨などで避難が困難な場合には、少しでも命が助かる可能性を高くするため、建物のより安全な場所へ移動してください。例えば、自宅が2階建の建物なら、2階の山側と反対側の部屋へ移動したり、マンションなら、上層階へ移動したりすると安全なことがあります。

やむをえず車中泊をする場合

豪雨時に屋外の移動は、車も含め危険です。やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況を十分確認しましょう。また、長時間同じ姿勢でいると体調を崩すおそれもあります。水分補給のほか、感染症予防のため換気を心がけてください。

新型コロナウイルス感染症への緊急対応として 補正予算が成立しました。

7月14日に臨時市議会において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用した補正予算(第6号)が成立しました。

補正予算の総額は14億8,122万3千円となります。主な事業は以下のとおりです。

●新型コロナウイルス感染症対策市内事業者支援事業 【2億900万円】

詳細は本誌6面をご覧ください。

キャッシュレス決済サービスを導入した市内店舗で、キャッシュレス決済時にポイント還元を実施します。
商工勤労課 (☎78・6850 FAX77・2171)

●スクールネット活用事業 【1億9,031万円】

市立小・中・特別支援学校にて国が提唱するGIGAスクール構想の実現に向け、タブレット端末で利用する学習用コンテンツなどの費用を補助します。

教育研究課 (☎84・0946 FAX85・2281)

●新型コロナウイルス感染症対策観光事業者支援事業 【1億5,153万円】

詳細は本誌8面をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内観光関連事業者等の事業継続を支援するとともに、市内宿泊者向けのキャンペーンを実施します。

観光企画課 (☎77・2012 FAX74・9002)

●母子保健相談指導事業 【2,810万円】

詳細は本誌9月号でお伝えします。

妊産婦1人につき、1万円の特別給付金を市独自で支給します。

健康推進課 (☎86・0056 FAX83・2421)

●自殺予防対策事業 【200万円】

詳細は本誌9月号でお伝えします。

新型コロナウイルス感染症の影響で悩みを抱えている市民のために電話相談ダイヤルを開設します。
障碍福祉課 (☎77・9110 FAX72・8086)

観光キャンペーンでお得に旅しよう! ~市内宿泊施設にもお得に泊られます!! ~

◆ Go To トラベル

国内旅行を対象にした国の観光支援事業「Go To トラベル」が、7月22日から始まりま
す(東京都発着の旅行は対象外)。旅行代理店や予約サイトを經由、または宿泊施設に直接
予約をした場合に、宿泊・日帰り旅行代金の1/2相当額(現段階では、35%相当額)の支
援を受けることができます(上限あり)。



詳しくは、
観光庁
ホームページへ

◆ Welcome to Hyogo キャンペーン

(1) ひょうごで泊まろうおトク割引

関西2府4県および岡山県、鳥取県、徳島県に在住の皆さんを対象に、県内対象施設
の宿泊が、1人1泊あたり2,000円OFFに! 8月31日(月)までの新規予約+宿泊が
対象となります。

(2) 兵庫の旅の思い出に「おみやげ購入券」

県内温泉地に宿泊すると、エリア内の宿泊施設、土産店、飲食店で
利用可能なおみやげ購入券をプレゼントします。



詳しくは、
兵庫県観光公式サイト
HyoGo!ナビへ

◆ 市の観光活性化キャンペーン

Go To トラベルキャンペーンを利用して市内に宿泊された人を対象に、宿泊の御礼として5,000円
程度のギフトをプレゼントする事業の準備を進めています。詳細が決まりましたら、本誌や市国際観光
協会ホームページなどに掲載する予定です。

【ご注意】 各種キャンペーンの情報は、7月17日時点のものです。今後、内容に変更が生じる場合があ
りますので、各ホームページなどで最新の情報をご確認ください。

観光企画課 (☎77・2012 FAX74・9002)